

# 就職に役立つ90時間 Challenge Internship B



## 佐賀市役所環境政策課

インターンシップ生を募集します。

### 1 業務内容

#### ◆スケジュール

日時	業務内容
5月(毎週火・木)、6・7月(木) (時間は全て18:00~20:40)	★佐賀環境フォーラム講義運営(受付、司会)
6/9(日)8:30~12:30	佐賀環境フォーラム環境学習会(当日補助)
6/23(日)8:00~13:00	佐賀環境フォーラムごみ探検隊(当日補助)
8/7(水)8:30~12:30	佐賀環境フォーラム現地見学会(当日補助)
11/9(土)11/10(日)終日【仮】	さが環境フェスティバル出展
10月の土日1日間	★秋の河川清掃(当日の運営)
1/25(土)13:30~17:00【仮】	佐賀環境フォーラム成果発表会(受付、司会)
2月のうちで1日	第2回佐賀環境フォーラム実行委員会
随時	ホームページへの記事投稿(講義等の報告)
随時	★環境フェスティバルの企画、次年度の企画
各自空いた時間に	★講義資料印刷作業
随時	環境政策課が行っている業務への随行

主に環境意識の普及啓発に関する業務のお手伝いです。その他にも、行政のお仕事を知ることが出来ます！



#### ◆会場

★印の業務は佐賀大学で行います。  
佐賀大学以外で従事する場合、交通費はかかりません。

#### ◆評価

従事時間・課題等成績により2単位が付与されます。

### 2 事前説明会

佐賀市環境政策課へのインターンシップについて詳しく知りたい方は事前説明会に参加してください。(申込不要)

日時 : 平成31年4月17日(水) 18:00~19:00

場所 : 佐賀大学教養教育2号館2101番教室

【問い合わせ】 佐賀大学 総合分析実験センター 准教授 児玉宏樹  
理工学部9号館201 ☎28-8552 ✉kodamah@cc.saga-u.ac.jp

平成31年4月

基本教養科目（総合科目）  
チャレンジ・インターンシップの履修を希望する方へ

1．保険について

チャレンジ・インターンシップの履修を希望する学生は、単位の修得の有無にかかわらず、インターンシップに関する保険（傷害保険・賠償責任保険）に加入している必要があります。4月23日（火）までに、次のいずれかの保険に加入してください。

- ・学研災付帯賠償責任保険（学生生活課）
- ・学生賠償責任保険（大学生協）

2．履修登録について

履修登録は教務課で行います。

4月23日（火）17時までに、次のいずれかのコピーを教務課へ提出してください。提出がない場合は、チャレンジ・インターンシップを履修できません（両面に印刷されているものなら、コピーも両面印刷してください）。

- ・学研災付帯賠償責任保険加入証明書
- ・学生賠償責任保険加入確認書
- ・学生賠償責任保険加入者証

履修希望者が多い場合、選考を行う場合があります。

3．LiveCampus の情報について

4月23日（火）17時までに、LiveCampus で現在の郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを登録してください。

4．科目の種類

チャレンジ・インターンシップは基本教養科目（総合科目）です。修得した単位は、4単位を上限として、基本教養科目の各分野いずれかの単位数に含めることができます。

主題科目には認定されません。

チャレンジ・インターンシップAは1単位、チャレンジ・インターンシップBは2単位です。

5．問合せ先

教務課教養教育教務

電話：0952 - 28 - 8817

メール：kyoyokyo@mail.admin.saga-u.ac.jp



シラバス参照

タイトル「2019年度」、フォルダ「全学教育機構-基本教養科目」、  
シラバスの詳細は以下となります。



[医学部のシラバスは はこちらから。](#)  
[医学系研究科のシラバスは はこちらから。](#)

開講年度	2019	開講時期	通年
コースナンバー			
科目コード	G1340008		
科目名	チャレンジ・インターンシップB		
担当教員(所属)	<a href="#">兒玉 宏樹(総合分析実験セン)</a>		
単位数			
曜日・校時	集中		
授業担当コマ数	職員番号	職員氏名	コマ数
	10002733	兒玉 宏樹	15.00
学士力番号	1-(1), 1-(2), 2-(1), 2-(3), 3-(1), 3-(2), 3-(3)		
講義形式	集中講義		
講義概要	佐賀市民の生活に貢献する佐賀市環境政策課の活動を理解するため、その活動概要について、学び(座学)、佐賀市環境課の実施するイベント等の一部を体験、補助する活動を行なう。また、佐賀市の環境関連施設見学等を通じて、その活動方針や佐賀市における環境行政における有効性や問題点等について理解を深め、その体験について、最終報告会において、報告を行なう。		
開講意図	佐賀市民の生活に貢献する佐賀市環境政策課の活動を理解し、その活動の一部を体験するとともに、その関連施設見学等を通じて、その活動方針や佐賀市における環境行政における有効性や問題点等について理解を深める機会とする。		
到達目標	現代社会の市民社会性において必要である環境的な活動の実状を理解し、その活動を支える側に立って行動することにより、困難さや問題点を体感し、市民社会の一員として他者に配慮した適切な行動ができるようになる。		
履修上の注意	計画の変更が生じた場合、事故等が発生した場合には先方に連絡、相談、報告を行うなどすること。時間・起源の遵守、挨拶の励行、場に相応しい服装に留意して行動すること。		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>ガイダンス</li> <li>佐賀市環境行政についての講義</li> <li>佐賀市環境課の行なうイベントの運営補助 (例、佐賀環境フォーラム講義の司会、試料準備、アンケート整理、環境学習会、現地見学会、打ち水イベント、佐賀環境フェスティバル、河川清掃実施)</li> <li>施設見学会</li> <li>最終報告会</li> </ol> <p># 活動後にはまとめと報告を行い、活動前には事前計画を行なうこと。</p>		
成績評価の方法と基準	活動への取り組み状況と最終報告		
開示する試験問題等	過去の報告書		
開示方法	教員の居室にて		
教科書	資料名		版
	著者名	発行所名・発行者名	出版年
	備考(巻冊:上下等)		ISBN
	なし		
オフィスアワー	木曜日5限		

アクティブラーニング導入状況	アクティブラーニング導入状況				
	カテゴリ4	カテゴリ3	カテゴリ2	カテゴリ1	カテゴリ0
	学生が自ら主体となって、学習の方向性を定め、問題解決に導くための時間です。 PROBLEM BASED LEARNING	グループや個人で行った能動的学習の成果を、教室内外で発表し、その評価を受けたり、質問に対応したりすることにより、学修した内容を深化させるための時間です。 OUTPUT	学生自らが自由に発言し、グループやペアでの協働活動により課題に取り組み、何らかの帰結に到達するための能動的学習の時間です。 INTERACTION	学生からの自由な発言機会はないものの、授業時間中に得られた知識や技能を自ら運用して、問題を解いたり、課題に取り組んだり、授業の振り返りをしたりする能動的学習を行う時間です。 ACTION	基本的に学生は着席のまま、講義を聞き、ノートを取り、知識や技能を習得に努める時間です。 INPUT
20	30	40	10	0	

